

3 分野別行動計画 (2) がん検診

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標（平成29年度）
				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
科学的 がん 検診の 実施 につ き	■有効性の確立したがん 検診を全市町が実施	科学的根拠に基づいたがん 検診を継続して実施	県	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 国の指針に基づく有効性の確立した種類・方法によるがん検診の実施に関する技術的 支援・助言 </div>				<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> ■有効性の確立したがん検診を 全市町が実施 </div>

3 分野別行動計画 (2) がん検診

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標（平成29年度）
				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
がん検診の精度向上	<p>■がん検診の精度管理・事業評価を行っている市町数（県独自の事業評価項目を8割以上実施している団体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃 10市町 ・肺 7市町 ・大腸 9市町 ・子宮 9市町 ・乳 8市町 	<p>効果の高いがん検診の実施</p>	<p>県</p>	「がん検診精度管理評価会議」の運営・市町検診の事業評価	事業評価の充実検討（検診機関評価、職域との連携など）			<p>■市町が実施する5つのがん検診について、 ・精密検査受診率80%以上 ・精密検査未把握率5%以下を達成</p> <p>■全市町ががん検診の精度管理・事業評価を実施（県独自の事業評価項目を8割以上実施）</p> <p>■職域検診における県・保険者間での連携体制構築</p>
				市町に対する必要な技術的支援・助言	市町・検診機関に対する必要な技術的支援・助言			
				「広島県がん医療ネットワーク」参加施設を最新情報へ更新し公表（毎年度）				
				職域検診の現状把握・精度管理に関する情報提供・助言等	医療保険者間との連携体制構築			
				県独自基準による事業評価項目の遵守	県独自による事業評価項目の遵守			
				「がん検診精度管理評価会議」による評価結果に基づく事業の実施				
				各種ガイドラインに準拠した検診・精密検査の実施				
				がん検診の精度管理・事業評価				
				検査方法に関する検診従事者向け研修の実施				
				各種ガイドラインに準拠した検診・精密検査の実施				
				定期的ながん検診の受診				
				県民への継続的な情報提供（「広島がんネット」の利用等）				
精密検査が必要とされた者に対する受診動員を強化								
精密検査が必要とされた場合における確実な受診								

3 分野別行動計画 (2) がん検診

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標 (平成29年度)
				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
がん検診の受診率向上	<p>■がん検診受診率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健・健康増進事業報告(平成22年度) <ul style="list-style-type: none"> 胃10.8%, 肺16.3%, 大腸15.6%, 子宮28.7%, 乳25.1% ・国民生活基礎調査(平成22年) <ul style="list-style-type: none"> 胃30.5%, 肺21.9%, 大腸22.7%, 子宮33.6%, 乳29.7% ・県内医療機関調査(平成22年度) <ul style="list-style-type: none"> 胃22.6%, 肺38.8%, 大腸25.3%, 子宮14.6%, 乳13.8% 	受診実態の把握	県	<p>県独自の受診者数調査実施</p>	<p>県独自調査の実施と検証</p>	<p>検証結果を踏まえた県独自調査の継続(又は実施方法の見直し等)</p>	<p>県独自調査における回収率80%以上の維持</p>	
				<p>県民個々の受診者情報に一元管理する仕組み検討</p>	<p>県民個々の受診者情報を一元管理する仕組み構築</p>	<p>県民個々の受診者情報を一元管理する仕組み構築</p>	<p>がん検診受診率50%以上</p>	
				<p>受診者情報を一元管理する仕組み検討への参画</p>	<p>受診者情報を一元管理する仕組み構築</p>	<p>県民個々の受診者情報を一元管理する仕組み構築</p>	<p>がん検診受診率50%以上</p>	
				<p>県独自の受診者数調査への協力</p>	<p>関係機関・団体と連携した取組の展開</p>	<p>取組の評価, 必要に応じた展開手法の見直し</p>	<p>がん検診受診率50%以上</p>	
				<p>県民への継続的な情報提供(「広島がんネット」等による広報)</p>	<p>県民への継続的な情報提供(「広島がんネット」等による広報)</p>	<p>県民への継続的な情報提供(「広島がんネット」等による広報)</p>	<p>がん検診受診率50%以上</p>	
				<p>様々な機会を活用した住民への広報(各種イベント・広報誌・ホームページ等)</p>	<p>様々な機会を活用した住民への広報(各種イベント・広報誌・ホームページ等)</p>	<p>様々な機会を活用した住民への広報(各種イベント・広報誌・ホームページ等)</p>	<p>市町検診受診者数の増加 胃がん6割増 肺がん10割増 大腸がん10割増 子宮がん3割増 乳がん4割増</p>	
				<p>関係機関・団体と連携した普及啓発・受診勧奨の取組への協力</p>	<p>関係機関・団体と連携した普及啓発・受診勧奨の取組への協力</p>	<p>関係機関・団体と連携した普及啓発・受診勧奨の取組への協力</p>	<p>がん検診受診率50%以上</p>	
				<p>がん検診の知識・情報を把握し, 定期的ながん検診を受診</p>	<p>がん検診の知識・情報を把握し, 定期的ながん検診を受診</p>	<p>がん検診の知識・情報を把握し, 定期的ながん検診を受診</p>	<p>がん検診受診率50%以上</p>	
				<p>市町</p>	<p>市町</p>	<p>市町</p>	<p>市町</p>	<p>市町</p>
				<p>各種団体 企業 保険者</p>	<p>各種団体 企業 保険者</p>	<p>各種団体 企業 保険者</p>	<p>各種団体 企業 保険者</p>	<p>各種団体 企業 保険者</p>
<p>県民</p>	<p>県民</p>	<p>県民</p>	<p>県民</p>	<p>県民</p>				

3 分野別行動計画 (2) がん検診

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画				目標（平成29年度）	
				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成29年度
がん検診の受診率向上	<p>■がん検診受診率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健・健康増進事業報告（平成22年度） <ul style="list-style-type: none"> 胃10.8%、肺16.3%、大腸15.6%、子宮28.7%、乳25.1% ・国民生活基礎調査（平成22年） <ul style="list-style-type: none"> 胃30.5%、肺21.9%、大腸22.7%、子宮33.6%、乳29.7% ・県内医療機関調査（平成22年度） <ul style="list-style-type: none"> 胃22.6%、肺38.8%、大腸25.3%、子宮14.6%、乳13.8% 	個別受診勧奨の推進	県	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	<p>■全市町による「広島県がん検診推進員」養成</p> <p>■「広島県がんよろず相談医」数 ・累計900人</p> <p>■「広島県がん検診サポート薬剤師」数 ・累計900人</p>
				市町が行う個別受診勧奨の方法・内容に対する支援					
				「広島県がん検診推進員」養成の働きかけ		活動支援・継続要請			
				「広島県がんよろず相談医」の養成					
				「広島県がん検診サポート薬剤師」の養成					
				対象者への個別受診勧奨・未受診者への再勧奨を実施					
				「広島県がんよろず相談医」「広島県がん検診サポート薬剤師」への検診情報等提供					
				「広島県がん検診推進員」養成研修の実施		活動支援			
				「広島県がんよろず相談医」養成への協力					
				かかりつけ患者等に対するがん検診の受診勧奨（「広島県がんよろず相談医」への参画）					
「広島県がん検診サポート薬剤師」養成への協力									
患者等に対するがん検診の受診勧奨（「広島県がん検診サポート薬剤師」への参画）									
「広島県がん検診推進員」養成研修を受講し、ポランティアとして地域住民等へ検診の受診勧奨									

3 分野別行動計画 (2) がん検診

項目	現状	取組の方向性	実施主体	年次計画					目標（平成29年度）
				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
がん検診の受診率向上	■がん検診受診率 ・地域保健・健康増進事業報告（平成22年度） 胃10.8%、肺16.3%、 大腸15.6%、乳25.1% 子宮28.7% ・国民生活基礎調査（平成22年） 胃30.5%、肺21.9%、 大腸22.7%、 子宮33.6%、乳29.7% ・県内医療機関調査（平成22年度） 胃22.6%、肺38.8%、 大腸25.3%、 子宮14.6%、乳13.8%	取組しやすい環境づくり 受診しやすい環境づくり	県 市町 医療機関 職能団体 企業 保険者 県民	県内での検診機関でも受診できる環境づくり検討	環境整備	運用開始		■がん検診受診率50%以上 <国民生活基礎調査> ■市町検診受診者数の増加 胃がん6割増 肺がん10割増 大腸がん10割増 子宮がん3割増 乳がん4割増 <地域保健・健康増進事業報告>	
				取組事例検証，方策検討	効果的な方策について市町への働きかけ・助言				
				取組事例検証，方策検討	住民が受診しやすい環境づくり，検診実施体制の必要に応じた見直し				
				市町による受診しやすい環境づくりへの協力					
				検診休暇の整備など，従業員に対する受診しやすい環境づくり					
定期的ながん検診の受診									